

各地で増え続ける災害に備え高浜地区防災訓練を行いました



【災害対策本部立上】



【研修会の様子】

自治協会では、令和4年度高浜地区防災訓練を10月23日(日)に行いました。今回は、斐伊川の洪水を想定し、平野部の別所、本郷地区の方に参加頂きました。訓練では、従来の電話に加え、新たにLINEを活用した伝達を試験的に行いました。

LINEは初めてという人もあり、戸惑う場面もありましたが、一斉に正確な情報を伝達することができました。LINEに不慣れで使い方が解らないとか問題点もありましたが、今後、LINEに慣れてもらう方法を模索しながら、伝達のツールの一つとしての活用を図っていきたいと思っています。

伝達訓練後、国土交通省の出雲河川事務所から講師を迎え、中国地方の近年の災害や斐伊川の災害対策の説明などを受け、もし氾濫した場合のシミュレーション動画により災害の怖さを実感され、災害に対する備えとして、日頃からの隣近所の間関係が如何に大切であることなど学習を深めました。

災害時には高浜地区から一人も犠牲者が出ないように、災害対策の更なる充実を図る必要があると強く思いました。